取扱説明書

DAYTONA corp.

S60682・60685①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
クロームメッキ スリップオンマフラー	YAMAHA SR400('78～'08)	60682(キャブトン) 60685(トライアンフ)

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
※ この商品や文中に紹介した商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。予め御了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	高温注意	表記の注意を告げるものです。
分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

禁止

- この商品は、YAMAHA SR400（ '78～' 08）専用設計です。

車検証記載の認定型式／原動機型式＜2H6／34F／34E／1JR／3HT（1JR／RH01J）＞以外に装着した場合、車検に合格することができません。

※ フューエルインジェクションモデル＜EBL-RH03J/H329E＞（２００９年１２月以降モデル）は適合外となります。

- マフラー高温時には、マフラーに触れないでください。

火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険があります。また、高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に垂らしたり吹き付けたりしないでください。火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。

- 駐停車の際は、必ずエンジンを停止してください。

排気ガスには有毒な成分が含まれています。駐停車中、車両の後ろに人（特に幼児やペット）が居るにも関わらずエンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒等により死亡又は重度の後遺障害の恐れがあります。また、閉め切った倉庫や車庫の中では運転者および同乗者も含め同様の危険が発生する事がありますので、十分な換気をしてください。

2013/09/11

⚠注意

 実施	• 取り付けは整備士、又は認証工場にて専門知識を持った人が作業を行ってください。 この商品の装着に関してはエンジン部分の装着になりますので十分にご注意ください。 • 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 • 作業中、車体が倒れないよう十分注意して作業を行ってください。 • ボルトやナット類は、部品のサイズに合った所定の締付けトルクで締め付けてください。 走行中に緩み、部品が脱落する恐れがあります • ボルトやナット類が緩みにくい場合には浸透潤滑油等を使用して、適正な工具で無理の無いように作業を行ってください。 排気関係の部品はボルトやナットが錆びて緩みにくい事があります。無理に緩めようとするとボルトが折れる等のトラブルが発生する場合があります。 • 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 定期的な整備を怠った場合や通常以外の使用において、この商品を装着後に部品に錆や破損が発生しても当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。 • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 法令違反	• この商品はノーマルエンジンを前提にＪＭＣＡ(全国二輪車用品連合会)の認定を受けております。 エンジン等をチューニングしたオートバイについては、音量などの増加によって認定の対象外または、法令違反となる事がありますので、十分注意してください。
 分解禁止	• この商品に曲げ、切削、溶接等の追加工または分解をしないでください。 マフラー本来の性能が発揮できなくなるばかりでなく、排気音量が増大したり、排気ガスの成分が基準値をオーバーし道路運送車両法の保安基準に抵触する場合があります。 追加工によってＪＭＣＡ（全国二輪車用品連合会）認定パーツの対象外となるだけでなく、当社保証の対象外、及び車検対応マフラーではなくなる場合がありますのでご注意ください。また重大な事故の原因となりますので絶対にしないでください。
 高温注意	• エンジンをかけるとマフラーは高温になります。 この商品を装着した場合、ダブついたズボンやウェア等を着用していますと、走行中もしくは停車中など、右足でオートバイを支える際にマフラーに接触して火傷や衣類が焦げたりすることがあります。ダブついたズボンやウェア等で乗車する場合には、必ず面ファスナーテープなどでダブつきを押さえ、マフラーに接触しないようにしてください。また、サンダル等、肌を露出した状態でも火傷をすることがありますので、ライディングブーツなど、安全で運転に適した装備で運転してください。 • 車体全体が十分に冷えるまでは作業を開始しないでください。 火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険がありますので、エンジンやマフラーが冷えるまで作業はしないでください。 • 高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に付着させたり吹き付けないでください。 引火して火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。 • 駐停車の際は、車両の下などに燃え易い物がないかを必ず確認してください。 枯れ草など燃え易い物の上に駐停車すると、火災の原因となる場合があります。

その他	• 取り付け前に必ず商品の内容や外観をお確かめ下さい。 万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。 • ご購入時、保証書に販売店の捺印と販売日を必ず記入してください。 保証書に捺印、販売日の記入がない場合や保証書を紛失した場合は、無効となりますので大切に保管してください。 • 洗浄する場合は水をかけながら、柔らかい布かスポンジでやさしく洗ってください。 マフラー内部に水が浸入しないように密栓してください。 • ブレーキ液等の化学物質が表面にかかると変色や傷、腐食を生じる場合があります。 付着してしまった場合は直ちに洗浄してください。 • この商品はスチール製でクロームメッキ仕上げを施してあります。 • 走行を重ねていきますとマフラー本体が熱によって変色する事があります。 これは異常ではありません。マフラーの構造上、熱の加わり方により変色することがあります。予めご了承ください。また、マフラー本体へ汚れが付着した状態で走行を続けますと、熱により、汚れが焼付きを起こし、取れにくくなったり、マフラー本体が変色する可能性があります。 • マフラー装着後エンジンをかけると、しばらくはグラスウールが焼けて、煙が出る場合があります。 これは異常ではありません。グラスウールの密度が低い部分が焼けることがあります。 予めご了承ください。 • マフラーに足を掛けてオートバイにまたがらないでください。 マフラーの損傷の原因となります。 • このマフラーを取り付けた場合、エキゾーストパイプの連結部より、性能や音量に影響の無い程度の排気漏れを起こすことがあります。 この排気漏れを抑えるには、当社商品:高耐熱シリコンガスケット（１５g 入り）〔商品番号７１０６２／￥８００（税抜）〕をお奨めします。 • このマフラーを取り付けた場合、スロットルオフ時にアフターファイア音（バラバラ或いはパンパンといった音）が発生する場合がありますが、車両に装着されている排出ガス発散防止装置の作動音ですので機能上、性能上の問題はありません。 • セッティングによる車両の異常やトラブル、怪我や事故が発生しても当社では一切の責任を負えません。 • この商品は純正エアクリーナーで性能確認をしております。 他社製エアクリーナー使用時の性能保証はできませんのでご了承ください。 • 当社商品以外との組み合わせによる予期せぬ不具合が生じても、当社は一切の責任を負えません。 • 純正部品を取り外した時に各部品を紛失しないように注意してください。 この商品を取り付ける際は、純正の部品も使用しますので紛失や破損にご注意ください • この商品はキャブレターのセッティングをする必要はありません。 ただし車両の個体差、またはエアクリーナーの交換やカム交換等のエンジンチューニングを行った場合にはこの限りではありません。 • JMCA認定マフラーは騒音試験を行い保安基準の規制値をクリアーしているマフラーに認定されます。 改造、経年変化等でこの規制値を超えた場合は JMCA 認定マフラーでも処罰されますので、異常を感じた場合は必ずお近くの販売店または当社にご相談ください。

その他	• ライディングマナーを守り、急加速、急発進、空ぶかしはしないでください。また、早朝や深夜等も静かな走行を心掛けてください。 • この商品とセンタースタンドを併用する場合には別途、センタースタンドストッパー〔商品番号４５８６１／￥１，０００（税抜）〕が必要です。

本商品の特徴

- 音量を抑えつつ排気効率と中高速でのパワーアップを実現したスリップオンマフラー。
- スチール製クロームメッキ仕上げを施した深みのある光沢。
- 平成１３年１０月以降適応の近接騒音規制をクリアー。消音ウール交換不要で経年変化対策済み。
- 平成１１年排ガス規制クリアー（触媒なし）。継続車検時も安心の車検対応マフラーです。

JMCA 認定番号

商　　品　　名	JMCA 認定番号
キャブトン　（６０６８２）	00245368
トライアンフ　（６０６８５）	00245367

音　量

商　　品　　名	近接騒音値(dB)	加速騒音値(dB)
キャブトン　（６０６８２）	94(dB)/3,500rpm	－(dB)
トライアンフ　（６０６８５）	92(dB)/3,500rpm	－(dB)

商品内容

NO	パーツ名	備考	数量	NO	パーツ名	備考	数量
①	マフラー本体		1	④	六角ボルト	M8x20x1.25P	2
②	ブラケット,マフラー1	t 3.2	1	⑤	フランジ付六角ナット	M8x1.25P	2
③	ガスケット,マフラー（φ48.6 xφ41.2）		1	⑥	JMCA カード,認定書		1

取付方法

［純正マフラーの取り外し］

⚠注意	必ずエンジン及びマフラーが冷えた状態で行ってください。メーカー発行のサービスマニュアルを参考に火傷などのケガに注意して行なってください。

1．　エキゾーストパイプとマフラー本体差込部バンド,サイレンサのM８ボルトを緩めます。

2．　車体左側センタースタンド取り付け部にあるステー,マフラーとマフラー本体を止めているボルトを取り外します。

3．　フートレスト、リア２とステー,マフラー１を止めているM１２ボルトを取り外し、マフラーを後方に引き抜きます。

4．　純正ガスケット,マフラーと純正バンド，サイレンサを取り外しておきます。

5．　マフラー本体からM１０ボルト２本を取り外し純正ステー,マフラー１を取り外しておきます。

［スリップオンマフラーの取り付け］

6．　①マフラー本体のエキゾーストパイプ差し込み部に③ガスケット,マフラーと手順４で取り外した純正バンド,サイレンサーを取り付けます。

7．　②ブラケット,マフラー１に純正ステー,マフラー１を取り付け詳細図のとおりに純正ボルト,フランジ(M１０)２本と純正ナット,フランジ（M１０）２個を使用して取り付けます。

8．　①マフラー本体の取り付け長穴に④M８ボルト２本を差し込みます。

9．　手順８．で取り付けた④M８ボルトに手順７．で純正ステー，マフラー１を取り付けた②ブラケット,マフラー１を取り付け詳細図の向きで⑤ナット,フランジ（M８）２個で仮止めし、①マフラー本体②ブラケット,マフラー１が前後に移動できる様にしておきます。

１０．①マフラー本体を車体後方から純正エキゾーストパイプに差し込みます。

⚠注意	• 排ガス漏れを防ぐために、①マフラー本体と純正エキゾーストパイプの連結部に耐熱液状ガスケットを塗布することをお奨めします。 当社高耐熱シリコンガスケット（１５g 入り）［商品番号７１０６２／￥８００（税抜）］

１１．フレーム部分に純正ステー，マフラーを後方から差し込み、純正ボルト，フランジ（M１２）を 取り付けます。

１２．①マフラー本体が純正エキゾーストパイプに十分差し込まれているか確認し、①マフラー本体裏側の⑤ナット，フランジ（M８）２個を規定トルク〔１８N・m～２２N・m〕で締付けます。

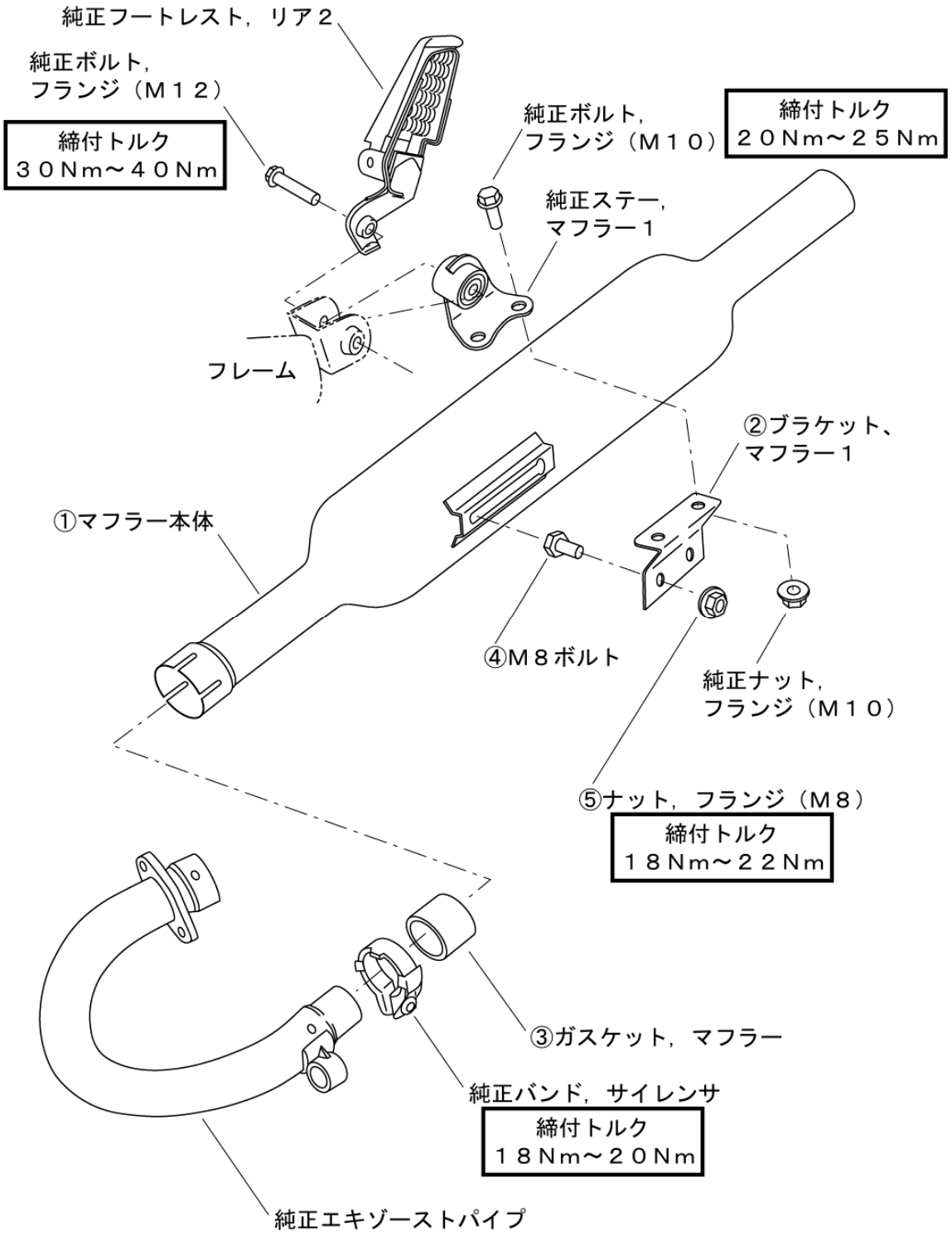
１３．手順 11．で取り付けた純正ボルト，フランジ（M１２）を規定トルク〔３０N・m～４０N・m〕で締付けます。

１４．純正バンド，サイレンサのM８ボルトを規定トルク〔１８N・m～２０N・m〕で締付けます。

１５．エンジンを始動させ、各取り付け部から排気漏れのないことを確認し、作業は完了です。

⚠注意	排気漏れの確認をする際、火傷をしないよう十分注意してください。エンジンを始動する前に必ずマフラー本体を脱脂してください。焼けムラ等の原因となります。

■取り付け詳細図■



東証JASDAQ上場
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで